



→9月2日。江戸川は秋を迎えて青くなった。



←上の写真は亀有警察署の渡航訓練。左は防災の日の柴又側の河川敷。



あわただしい一週間だった。二十九日早朝、北朝鮮がミサイルを発射したというので、全テレビ局の画面がいきなり「Jアラート」に変わった。

その日はほぼ一日、北朝鮮問題でしめられた。私は戦前を知らないのよくはわからないが、おそらく空襲警報が「Jアラート」のようだったのではないだろうか。

翌、三十日は矢切の渡しで警視庁亀有警察署の渡航訓練が行われた。前々から決まっていたことなので北朝鮮のミサイルとは関係ないのだろうが、警察官のなかにも千葉県側に住んでいる人がいるので、なにかのつごうで橋が通れなくなった場合などに矢切の渡しを使って出署するケースもあるだろうというので訓練をするのだそうだ。

その前日には対岸の柴又側では東京消防庁亀有消防署の訓練がおこなわれていた。新しく入署した職員を対象に江戸川にゴムボートを浮かべ、呼吸を合わせて漕ぐ訓練だった。

対岸に消防車が並び、ものものしい光景だった。葛飾区ではこうした訓練

今週のクマ

→やっと天気も
落ちついてきた
せいでクマもき
げんがいい。



→江戸川の堤防に今年もセンニンソウが花を咲かせた。花の状態では名前の由来はわからないが、種ができるころには仙人の顔のような実ができる。



は決まって江戸川の河川敷を利用する。

九月一日は防災の日。対岸の柴又側の河川敷には朝早くからテントが並び、消防車や地震体験車が止められ、十時ごろになると多くの人々が集まって来た。

消防車はデモンストレーションで放水をして見せていた。さすがに音楽などの鳴り物入りでないところが他のマラソンや野球大会などとは違っていた。

やっと落ちついたかと思っていたら今日の午後、ふたたび北朝鮮が核実験をしたというので、またしてもNHKなどは全番組をすっ飛ばして核実験のニュースを流している。

十六時、やっとNHKが番組表どおりの放送に戻った。

さすがというか、これで普段どおりの放送にもどるのだろうか？ とにかくにも、あわただしー週間だった。

いささか、あわただしー話が続いたのでふだんの矢切の渡しに戻ろう。

八月の初めに書いたが、矢切の渡しのヒノキだかサワラだかの木に巣をつくっていたハトは、いつのまにか巣を放棄して飛び去った。いなくなってみると、なんだか妙に寂しいものだ。